

令和6年能登半島地震による被害及び支援状況

令和6年3月19日

防災・危機管理課

※下線部は前回(3/13)発表からの更新

I 地震の概要

- 1 発生時刻 令和6年1月1日16時10分
- 2 震源地 石川県能登地方
- 3 地震の規模 マグニチュード7.6(最大震度7:石川県(輪島市、志賀町))
- 4 県内震度 震度5強 : 富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村(6市1村)
5弱 : 滑川市、黒部市、砺波市、上市町、立山町、朝日町(3市3町)
4 : 魚津市、入善町(1市1町)

II 県の対応等

月 日	対 応 等
1月1日(月)	・ 災害対策本部設置 ・ 第1回 災害対策本部員会議開催 ・ 災害救助法適用(13市町村) ・ 自衛隊への災害派遣要請
2日(火)	・ 第2回・第3回 災害対策本部員会議開催
3日(水)	・ 第4回 災害対策本部員会議開催
4日(木)	・ 第5回 災害対策本部員会議開催 ・ 被災者支援パッケージの発表
9日(火)	・ 第6回 災害対策本部員会議開催 ・ 被災者生活再建支援法適用(氷見市)
11日(木)	・ (国) 激甚災害(本激)及び特定非常災害の指定
12日(金)	・ 1月補正予算専決処分
18日(木)	・ 被災者生活再建支援法適用(小矢部市)
19日(金)	・ (国) 非常災害の指定
20日(土)	・ 内閣府防災担当大臣へ要望
24日(水)	・ 国土交通省、農林水産省、総務省、経済産業省の各大臣へ要望
25日(木)	・ 被災者生活再建支援法適用(射水市) ・ (国)「被災者の生活と生業支援のためのパッケージ」発表
26日(金)	・ 「災害対策本部」を「復旧・復興本部」へ切替え
30日(火)	・ 令和6年能登半島地震による宅地液状化災害を受けた勉強会設置
2月2日(金)	・ 第1回復旧・復興本部員会議開催 ・ 被災者生活再建支援法を全市町村に適用
6日(火)	・ 2月補正予算専決処分
27日(火)	・ 第2回復旧・復興本部員会議開催 富山県復旧・復興ロードマップ骨子を公表
<u>3月18日(月)</u>	・ <u>内閣総理大臣、官房長官へ要望</u>

III 被害状況

1 人的被害 (R6.3.19 10:00 時点)

		3/19 時点	増減(対3/13)	地域
死者		0	0	
行方不明者		0	0	
負傷者	重傷	3	0	富山 2、射水 1
	軽傷	44	0	富山 16、高岡 3、魚津 2、氷見 9、 黒部 5、砺波 1、小矢部 2、射水 3 朝日 3
合 計		47	0	

2 住家被害 (R6.3.19 10:00 時点)

	全壊	半壊	一部破損	未分類	計
富山市	2	35	2,049	159	2,245
高岡市		135	3,221		3,356
魚津市			51		51
氷見市	190	409	4,522		5,121
滑川市			148	3	151
黒部市			116	39	155
砺波市			112	2	114
小矢部市	10	27	1,162	39	1,238
南砺市			153		153
射水市	11	44	2,180	51	2,286
舟橋村			16		16
上市町			117	3	120
立山町			40		40
入善町			56		56
朝日町			88	22	110
合計	213	650	14,031	318	15,212
(増減(対3/13))	(+3)	(+22)	(+853)	(▲104)	(+774)

3 避難所の開設状況 (R6.3.19 10:00 時点)

避難所数 417 (R6.1.26 で全て閉鎖)

※ 津波警報の影響もあり、一時的に約 15,000 人の避難者が発生

4 水道施設の状況（R6.3.18時点）

断水関係

- ・断水発生日時：1月1日 16:10以降
- ・断水の復旧状況

市町村名	断水戸数	復旧完了日
富山市	85	1月2日
高岡市	4,090	1月5日
氷見市	14,000	1月21日
小矢部市	525	1月9日
南砺市	27	1月3日
射水市	210	1月4日
計	18,937	

- ・給水場所：氷見市 1箇所（比美乃江小学校）

5 県管理公共土木施設等（R6.1.10時点）

区 分	箇所・棟	被害額
(1) 道路（崩落、クラック、隆起、陥没等）	77	調査中
(2) 河川（護岸損傷、堤防損傷等）	15	調査中
(3) 砂防（斜面崩落、法面の一部崩壊、落石等）	12	調査中
(4) 港湾（舗装隆起、沈下、段差、護岸崩落等）	71	調査中
(5) 公園（照明落下、壁面損傷、天井板剥離等）	11	調査中
(6) 下水道（マンホール突出、路面隆起等）	6	調査中
(7) 県営住宅 （地中埋設管破損、地面の亀裂・陥没等）	3	調査中
合 計	195	調査中

6 農林水産関係（R6.3.18時点）※県調べ

区 分	箇所	被害額
(1) 農業関係 (畜舎・農作業所・共同利用施設・倉庫の損傷 等)	90	調査中
(2) 土地改良関係 (農地の被災、ため池堤体損傷、水路破損 等)	<u>2,185</u>	調査中
(3) 森林林業関係 (山腹崩壊、林道路肩崩壊・法面崩壊 等)	<u>58</u>	調査中
(4) 水産業関係 (漁港岸壁傾倒・沈下、漁船沈没、定置網破損・流出 等)	<u>218</u>	調査中
合 計	<u>2,551</u>	調査中

7 文化財の被害状況（R6.3.18時点）

63件（国指定21件、国登録25件、国選定3件、県指定14件）

8 宿泊施設のキャンセル等の影響（R6.1.31 時点）※県観光振興室調べ

特に地震被害の大きかった氷見市だけでなく、通常どおり営業を行っている多くの宿泊施設でキャンセルや自粛等の影響がみられた。7割以上の施設では大きく需要を逸失しており、平年（2019年もしくは直近）同期と比較し57,064人、7億4,502万円が減少となっている。

一方、震災復興関係の利用があるとみられる富山市及び県西部のビジネスホテルなどでは、需要増加となっている。

（1）需要【減】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
78	▲27,902人	▲3億8,337万円	90	▲29,162人	▲3億6,165万円	▲57,064人	▲7億4,502万円

（2）需要【増】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
33	19,264人	1億6,091万円	21	5,066人	5,513万円	24,330人	2億1,604万円

※全国旅行支援に参画いただいた宿泊施設284施設のうち111施設回答(回答率39.1%)

（参考）県全体の宿泊施設への影響（1月分・推計値）

上記の調査結果と、観光庁の宿泊旅行統計調査及び旅行・観光消費動向調査の結果をもとに、県全体で需要減となったキャンセルや風評被害による旅行控えの影響を推計

<需要【減】>

1月のキャンセル等の影響について							
1月営業実績【A】		2019年1月実績【B】		キャンセル等の影響【A-B】		キャンセル等の割合【A-B】/【B】	
宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	人数ベース(%)	売上ベース(%)
39,855	67,788	67,757	106,125	▲27,902	▲38,337	-41.2%	-36.1%
① 2019年1月の富山県内の延べ宿泊者数（宿泊旅行統計調査）						209,350人	
② 今回、回答施設の2019年1月の延べ宿泊者数（県調査）【B】						67,757人	
③ キャンセル等による県全体の需要減（人数）…推計値 （=①/②×【A-B（宿泊数）】）						▲86,209人	
④ キャンセル等による県全体の需要減（金額）…推計値 （=①/②×旅行消費単価伸び率※×【A-B（売上額）】）						▲20億1,366万円	

※旅行消費単価伸び率=2023年4~6月期旅行消費単価÷2019年1~3月期旅行消費単価

IV 支援状況

1 人的支援

(1) 県職員のパ遣 (R6. 3. 18 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間
高岡市	罹災証明発行事務	4名	1月15日～18日
	被災建築物応急危険度判定業務	14名	1月4日～6日
	保健業務	4名	2月6～7日
氷見市	罹災証明申請受付事務	204名	1月6日～3月22日
	住宅応急修繕受付事務	42名	1月7日～27日
	被災建築物応急危険度判定業務	36名	1月4日～11日
	下水道点検業務	11名	1月9日～16日
	災害廃棄物対応	20名	1月15日～2月9日
	保健業務	24名	1月10日～19日
	農業水利施設点検業務	421名	1月15日～
射水市	罹災証明発行事務	131名	1月12日～18日 1月20日～3月22日

(2) 県内市町村職員のパ遣 (R6. 3. 18 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間等
高岡市	罹災証明発行事務	2名	1月15日 2市から派遣
	被災建築物応急危険度判定	12名	1月5～7日、9日、11日 4市町から派遣
	給水支援	2名	1月4日 1市から派遣
	被災瓦礫等処分業務	10名	1月12～19日 5市から派遣
氷見市	避難所運営	80名	1月2～9日、11～17日 11市町村から派遣
	被災建築物応急危険度判定	18名	1月5～7日 3市町から派遣
	保健業務	31名	1月15～19日 10市町村から派遣
	給水支援	120名	1月2～18日 6市町から派遣
	下水道管路の調査業務	76名	1月9～13日、15～18日 6市町・1一部事務組合から派遣
	被災住家等解体設計等業務	28名	2月5日～3月8日 5市町から派遣
	罹災証明発行事務	108名	3月4～29日 10市町から派遣
射水市	罹災証明発行事務	55名	1月13～19日、3月4～29日 9市町から派遣

(3) 総務省「応急対策職員派遣制度」を活用した都道府県、政令市職員の派遣

(R6. 3. 18時点)

受援団体	支援団体	期 間	派遣人数
高岡市	広島市	1月9日(火)から 1月20日(土)	3人(1月9日) 9人(1月10日~11日) 13人(1月12日~18日) 11人(1月18日~20日)
氷見市	福島県	1月12日(金)から 2月9日(金)	20人(1月12日~15日) 40人(1月16日~2月9日)
	岡山県	1月21日(日)から 3月10日(日)	3人(1月21日~22日) 23人(1月23日~26日) 22人(1月27日~3月4日) 17人(3月5日~10日)
射水市	青森県	1月14日(日)から 1月29日(月)	17人(1月14日~19日) 23人(1月20日~29日)

(4) 環境省「災害廃棄物処理支援員制度」及び広域連携計画に基づく災害廃棄物処理に係る自治体職員の派遣

(R6. 3. 18時点)

受援団体	支援団体	期 間(予定)	派遣人数(予定)
氷見市 高岡市 射水市 小矢部市 富山市	千葉県館山市	1月30日(火)から 2月9日(金)	各日1人の専門職員(のべ4人)を5市に順次派遣 ※災害廃棄物処理支援員制度
氷見市 高岡市 射水市	神奈川県横須賀市、 茨城県日立市 等	3月4日(月)から 氷見市 3月31日(日) 高岡市 3月30日(土) 射水市 3月29日(金)	氷見市各日2人 高岡市各日2人(日なし) 射水市各日2人(土日なし)

2 令和6年能登半島地震による被災者支援パッケージの主な進捗状況 (R6.3.18時点)

(1) 被災者の生活確保

メニュー項目	状況	窓口
被災世帯に対する 知事見舞金の支給	○ 被災者から問い合わせあり。	厚生企画課
被災者生活再建支援金 の支給	○ 1月9日、国の被災者生活再建支援法を氷見市に適用 ○ 1月12日、県独自の被災者生活再建支援制度を新たに創設 ○ 1月18日、同法を小矢部市に適用 ○ 1月25日、同法を射水市に適用 ○ 2月2日、同法を全市町村に適用 ○ 2月15日、県内対象者支給開始 ○ 各市町村において受付中	厚生企画課
災害弔慰金・災害障害見舞金	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
災害援護資金の貸付	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
生活福祉資金貸付	○ 県社会福祉協議会において申請受付中	県社会福祉協議会
災害復旧資金貸付	○ 北陸労働金庫において相談・申請受付中	北陸労働金庫
県営住宅の一時提供	○ 入居：28世帯 (富山14、高岡2、射水3、氷見1、石川県8)	建築住宅課
賃貸型応急住宅の 一時提供	○ 入居： <u>136</u> 世帯	建築住宅課
住宅の応急修理	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
全壊・半壊した住宅等 の公費解体	○ 各市町村において申請受付中または受付準備中	環境政策課
被災住宅相談所の開設	○ 高岡市役所、氷見市役所等3ヶ所において実施(1月17日～2月18日)	建築住宅課
県立高校及び私立学校の 授業料等減免	(県立学校) 県立高校4校から受付 (私立学校) 0件	県立学校課 学術振興課
教科書、学用品の給与	○ (県立学校) 県立高校1校から受付	小中学校課、県立学校課、学術振興課
県立大学の入学審査料、入 学料、授業料の全額免除	○ 入学審査料(申請) 4件 ○ <u>入学料・授業料(申請) 1件</u>	学術振興課
生活必需品の給与又は貸与	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
外国人の方の相談対応	○ 富山県外国人ワンストップ相談センター 地震関係の相談・問合せ <u>54</u> 件	国際課

(2) 長期間の避難生活を行っている方への支援

メニュー項目	状況	窓口
ホテル・旅館等の 避難所活用	○ 県内市町村から、1月10日～31日までの期間中、 累計7世帯12名の方が避難。(現時点では避難なし)	防災・危機管理課

(3) 大学入学共通テスト受験生への支援

メニュー項目	状況	窓口
共通テスト受験生への 宿泊費助成	○ 県立学校：15件受付 ○ 私立学校：1件受付	県立学校課 学術振興課

(4) 中小企業・働く方に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
緊急金融相談窓口の設置	○ 相談件数：57件	地域産業支援課
県による震災対策特別 融資の創設	○ 1月15日より取扱開始 申込件数： <u>25</u> 件	地域産業支援課
被災事業者復旧等支援 窓口の設置	○ 相談件数： <u>1,021</u> 件	地域産業支援課
富山県なりわい再建支 援補助金	○ 第1次募集 2月28日～3月15日 <u>受理件数：38</u> 件	地域産業支援課
事業者・働く方の雇用 に関する相談	○ 県の労働相談ダイヤル 相談件数：1件	労働政策課

(5) 農林漁業者に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
農業被害に係る金融支援	○ 申請なし 相談1件	農業経営課
水産業被害に係る金融 支援	○ 申請1件 相談 <u>10</u> 件	水産漁港課

(6) 県税の軽減措置

メニュー項目	状況	窓口
県税の減免措置、申告・ 納付の延長等	○ 申請 <u>9</u> 件 ○ 問い合わせ <u>49</u> 件	税務課

(7) 医療・健康・福祉

メニュー項目	状況	窓口
医療保険の窓口負担・ 介護保険の利用料の猶 予・免除	○ 各保険者（市町村等）において対応中	厚生企画課
国民健康保険料（税）の 減免	○ 各市町村において対応中	厚生企画課

(8) 被災地への支援

メニュー項目	状況		窓口
災害ボランティアセンターの設置	市町村	概 要	県社会福祉協議会(県民生活課)
	高岡市	1月4日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 5日 活動開始 ニーズに応じて活動 活動内容: 液状化でたまった側溝等の泥出し、 家財の搬出 ・災害ごみの運搬	
	氷見市	1月5日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 9日 活動開始 毎日活動 活動内容: 液状化でたまった側溝の泥出し、 灯籠・ブロック塀・瓦礫の解体・ 撤去、災害ごみの運搬 引越しの手伝い	
	小矢部市	1月3日 設置、同日受付開始 (現在受付一時停止中) 5日 活動開始 ニーズに応じて活動 活動内容: 災害ごみの運搬、被災家屋の片付け	
	射水市	1月3日 設置、4日受付開始 6日 活動開始 31日 閉鎖	
災害義援金	○ 受入金額: 13億1,732万円		出納課
義援物資の受付	○ 172企業・団体 419件 2月13日をもって義援物資の受付を終了。		総務会計課
県への寄附(復旧・復興、被災地支援)	○ 寄附件数: 11件 、金額: 8,350万円		出納課
ふるさと納税(個人版)を通じた寄付金の受付	○ 寄附件数: 6,025件 、金額: 6,451万円		税務課
企業版ふるさと納税制度を活用した寄付金の受付	○ 寄附件数: 34件、金額: 9,845万円 その他、複数社から寄附の申出、相談があり 受入れに向けて調整中。		地方創生・移住交流課

3 石川県への支援

(1) 緊急対応 (R6. 3. 18 時点)

① 緊急消防援助隊

- ・ 富山県大隊に対し、1月8日、消防庁から出動指示。石川県珠洲市へ派遣。
(延べ281名、1月10日～1月22日、48名救急搬送)

② 消防防災航空隊

- ・ 富山県航空小隊に対し、1月1日、消防庁から出動指示。
石川県内での救助・救急搬送(1月1日～2月20日) 1月1日は情報収集。
計20回出動(うち1回は県内情報収集)、44名救助(うち33名救急搬送)

(2) 救出救助部隊等の広域派遣 (R6. 3. 18 時点)

- ・ 1月7日から10日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊警備部隊を石川県輪島市に派遣。被災地において要救助者の救出活動にあたった。
- ・ 1月24日から29日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊交通部隊を石川県内に派遣。
- ・ 2月1日から10日の日程で、富山県警察緊急災害警備隊を石川県輪島市内に派遣。
- ・ 2月7日から、富山県警察特別自動車警ら隊を石川県内に派遣。
- ・ 2月13日から19日の日程で、富山県警察広域警察航空隊を石川県内に派遣。
- ・ 3月6日から13日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊交通部隊を石川県内に派遣。

(3) 医療保健福祉の支援 (R6. 3. 18 時点)

- ・ 富山県DMA T (災害派遣医療チーム) を石川県に派遣(1月2日～2月16日)
- ・ 富山県DHEAT (災害時健康危機管理支援チーム) を石川県に派遣(1月5日～)
- ・ 富山県DPAT (災害派遣精神医療チーム) を石川県に派遣(1月5日～2月12日)
- ・ 富山DWA T (災害派遣福祉チーム) を石川県に派遣(1月12日～)
- ・ 県内の介護職員等が石川県の社会福祉施設等で活動(1月12日～)
- ・ 日赤富山県支部が石川県で活動(1月2日～)
- ・ 富山県立中央病院の看護師を石川県立中央病院に派遣(2月5日～3月1日)

(4) 広域避難者等の受入れ (R6. 3. 18 時点)

- ・ 石川県が設置した「2次避難所運営事務局コールセンター」等を経由したホテル・旅館等への避難者 298 名(1月3日～累計 636 名)を受入れ
- ・ ドクターヘリによる石川県からの患者23名受入れ(1月2日～)
- ・ 自衛隊機等による石川県からの患者等127名受入れ(1月4日～)
(患者45名、高齢者施設入所者82名)
- ・ 石川県の1.5次避難所等からの高齢者18名受入れ(2月5日～)
- ・ 公営住宅において17世帯32名を受入れ(1月9日～)

(5) 災害ボランティアの派遣 (R6. 3. 18 時点)

- ・ 災害ボランティアバスを運行し、石川県七尾市に災害ボランティアを派遣
活動内容：災害ごみの片付け、運搬等
(2月17日、18日、3月9日、10日、16日、17日 各30名派遣)

(6) 災害廃棄物処理の支援 (R6. 3. 18 時点)

- ・ 石川県の災害廃棄物の処理にあたり、環境省、中部9県等からなる「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」の広域処理の枠組みを活用し支援
- ① 石川県穴水町が設置した災害廃棄物仮置場の廃棄物について、(一社)富山県産業資源循環協会、富山地区広域圏事務組合等の関係者と連携し、その処理を支援(1月18日～)
- ② 石川県輪島市等のし尿の一部について、高岡市等と連携しその処理を支援(1月31日～)
- ・ 石川県災害廃棄物処理実行計画が策定され(2/29)、本県を含む石川県外の民間事業者等での広域処理も計画されていることから、その具体化に向けて必要な協力を予定

(7) その他 (R6. 3. 18 時点)

① 市町村職員の派遣

- ・ 上市町から石川県中能登町に、職員(被災建築物応急危険度判定業務)を派遣(1月11日～19日)
- ・ 富山市、魚津市、滑川市、砺波市、南砺市及び立山町から石川県七尾市に、職員(水道復旧業務)を派遣(1月25日、2月5日～)

② 消防職員の派遣

- ・ 県内全7消防本部から奥能登広域圏事務組合消防本部に消火隊2隊を派遣(2月3日～3月4日)
- ・ 富山市から奥能登広域圏事務組合消防本部に救急隊1隊を派遣(2月3日～12日)